



測定の技術を
身につけよう!

コース番号

8M101

能力開発
セミナーの
ご案内

精密測定技術

<測定器習得編>

測定・検査作業における測定結果の信頼性・安定性の向上、製造部品における品質改善や生産性の向上をめざして、ノギスやマイクロメータなどの測定器の正しい取扱と測定方法、誤差要因とその対処法を習得します。

実施日 **4月14日(火)・15日(水)**

受講時間 **9:00~16:00**

受講料 **7,500円**

定員 **10名**

お申込み
締め切り **3月31日(火)まで**

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 測定の重要性
 - (1) 測定と計測について
 - イ. 計測と測定
 - ロ. 測定におけるトレーサビリティ
 - ハ. 測定と検査
 - (2) 測定の重要性
 - イ. 検査と評価
3. 長さ測定実習
 - (1) 測定誤差の原因と対策
 - イ. 測定環境
 - ロ. 寸法測定の誤差要因
 - ハ. 各要因に対する対策方法
 - (2) 測定器の精度と特性
 - イ. 長さ基準とは
 - ロ. 測定器の信頼性
 - ハ. 測定器の選択
 - (3) ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージ、ダイヤルゲージでの測定
 - イ. 構造、取扱い、調整
 - ロ. 量子化誤差、器差、アツペの原理など
 - ハ. 熱的影響による誤差の測定、断熱効果のある測定器
 - ニ. ブロックゲージの取扱い
4. 各種測定実習
5. まとめ

対象者

機械加工作業及び測定・検査業務に従事する方、または従事する予定のある方

持ち物

筆記用具、作業服

使用機器

ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージ、ダイヤルゲージ、シリンダゲージ、ブロックゲージなど



- 測定器の正しい使い方について新たに知る事もあり、注意点もわかり大変勉強になりました。
- 使用したことのない測定器もあり、実際に触れて実践することで技能が身に付いたと思います。



■ 裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp



機械製図を作図した
ことが無い方、歓迎！

コース番号

8M201

能力開発
セミナーの
ご案内

実践機械製図

<手描き編>

機械設計業務の効率化をめざして、JIS機械製図による図面の描き方・読み方を習得します。

実施日 4月21日(火)・22日(水)・23日(木)・24日(金)

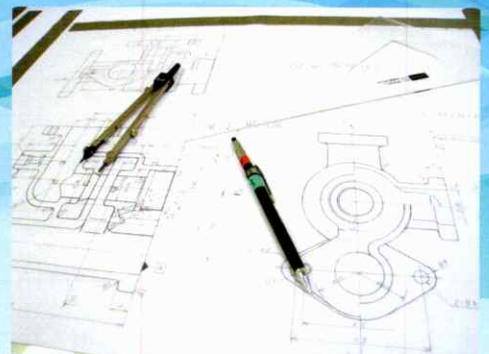
受講時間 9:00~16:00

受講料 14,500円

定員 12名

お申込み締め切り 4月7日(火)まで

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 製図一般
 - (1) 図面の役割 (2) 製図規格の確認
 - (3) 投影法の確認 (4) 図面より立体形状の実践的把握
3. 機械製図上の留意事項
 - (1) 製図立体モデルより2次元図面への効果的図示法
 - イ. 投影図の選択法
 - ロ. 製造現場を意識した図形の配置方法
 - (2) 加工を考慮した効果的寸法記入法
 - イ. 寸法記入の留意点
 - ロ. 特殊形状への寸法記入法
 - (3) 機能上の要求に基づく公差記入法
 - イ. サイズ公差の考え方
 - ロ. 「はめあい」における公差等級と公差域について
 - ハ. 幾何公差の定義とその解釈
 - (4) 製品性能と表面性状
 - イ. 表面性状のパラメータ
 - ロ. 表面性状の要求事項の指示方法
4. 機械要素と製図
 - (1) ねじ (2) 歯車 (3) ベアリング
5. 製図総合課題
 - (1) 部品図の課題実習 (2) 確認・評価
6. まとめ

対象者

機械加工作業及び図面作成業務等に従事する方、または、従事する予定の方

持ち物

筆記用具

使用機器

卓上ドラフター、各種製図用具



- 図面の読み描きを基本から学ぶことができ、必要な知識を得ることができました。
- ほとんど知識がない状態でしたが、とても理解しやすい説明とスライドで良かったです。



■ 裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：naqano-poly03@jeed.go.jp

人気
コース

令和8年度 上期

能力開発
セミナーの
ご案内

第二種電気工事士 試験対策講座

一般用電気工作物の施工技術

コース番号

8D511

電気計算問題、電気法規問題について、習得します。

<電気計算・法規編>

実施日 4月21日(火)・22日(水)

お申込み締め切り

受講時間 9:30~16:30

4月7日(火)まで

受講料 4,000円

持ち物

- ・筆記用具
- ・指定テキスト
(個人で購入して下さい)

2026年版
第二種
電気工事士
学科試験標準解答集
出版社：オーム社
ISBN：
978-4-274-23432-3

コース番号

8D521

電気配線図問題、電気測定問題について、習得します。

<配線図・測定器編>

実施日 4月23日(木)・24日(金)

お申込み締め切り

受講時間 9:30~16:30

4月9日(木)まで

受講料 4,000円

2026..

第二種電気工事士
学科試験

標準解答集



コース番号

8D651

公表問題全13問を作成しながら習得します。

<技能編>

実施日 6月29日(月)・30日(火)・7月1日(水)

お申込み締め切り

受講時間 9:00~17:00

6月15日(月)まで

受講料 11,000円

持ち物

- ・筆記用具
- ・作業用工具
- ・指定テキスト
(個人で購入して下さい)

2026年版
第二種
電気工事士
技能試験
公表問題の
合格解答
出版社：
オーム社



※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。

■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805
FAX：026-243-2797
E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp

New!

**電気の基礎を習得！
新たに電気分野に係る
方へ、おススメです！**

コース番号

8D101

**能力開発
セミナーの
ご案内**

低圧電気設備の保守点検技術

電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、故障対応・予防に向けた低圧電気設備の点検実習を通じて、電気工作物を維持・運用するための測定技術を習得します。

実施日 5月13日(水)・14日(木)

受講時間 9:30～16:30

受講料 9,000円

定員 8名

お申込み締め切り 4月28日(火)まで

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 低圧電気設備の保守点検概要
 - (1) 低圧電気設備と保全
 - イ. 低圧電気設備の種類と特徴
 - ロ. 予防保全と事後保全
 - (2) 電気事故
 - イ. 電気事故の種類と要因
 - ロ. 事事故例
 - (3) 関係法令(電気事業法、労働安全衛生法等)
3. 保守点検器具と点検要領
 - (1) 点検保護具
 - イ. 検電器の種類と使用法
 - ロ. 保護具の種類と使用法
 - (2) 測定器概要
 - イ. 指示電気計器の読み方
 - ロ. デジタル計器の読み方
4. 低圧電気設備の保守点検演習
 - (1) 電気設備の保守点検演習
 - イ. 検電
 - ロ. 回路計による電圧測定
 - ハ. 負荷電流測定
 - ニ. 絶縁抵抗測定
 - ホ. 接地抵抗測定
5. まとめ

対象者

電気設備の点検管理業務や施工に従事する技能・技術者の方

持ち物

筆記用具

使用機器

検電器、回路計、クランプ式電流計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、電力計



**受講
ポイント**

- ◆電気設備に関する安全対策や関連法規についても電気の基礎から習得します。
- ◆低圧電気設備の点検実習を通して、回路計による測定方法、電圧計や電流計などの測定方法などを習得します。
- ◆新たに電気分野に係る方へおススメです。

■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp

人気コース

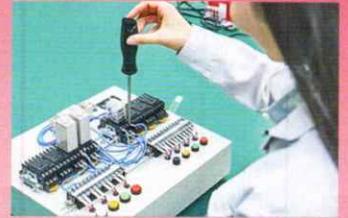
Renew!

日数を3日間⇒2日間に変更し、
受講しやすくなりました!

能力開発
セミナーの
ご案内

有接点シーケンス制御の実践技術

有接点シーケンス制御に用いられる制御機器
について理解し、実習を通して各種制御回路、
配線等の技能・技術を習得します。



コース番号 8D011	実施日 5月28日(木)・29日(金)	実施日 10名
	受講時間 9:30~16:30	お申込み締め切り
	受講料 8,000円	5月14日(木)まで

コース番号 8D012	実施日 6月17日(水)・18日(木)	実施日 10名
	受講時間 9:30~16:30	お申込み締め切り
	受講料 8,000円	6月3日(水)まで

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。

コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 各種制御機器の種類と使用方法
 - (1) スイッチ
 - (2) 電磁継電器、限時継電器
 - (3) その他制御機器(表示灯)
3. 基本回路の設計
 - (1) 安全対策
 - (2) 展開接続図の読み方
 - (3) 機器の配置と接続方法
 - (4) 各種制御回路
 - (5) タイムチャートの読み方
4. 有接点シーケンス製作実習
 - (1) 配線作業、点検
5. まとめ

対象者

シーケンス制御関連の業務に従事する方

持ち物

筆記用具、作業に適した服装

使用機器

スイッチ、ランプ(表示灯)、リレー、タイマー、ブレーカ、工具、テスタ

受講者の声

- ◆ 業務中は理論立てて教わる機会が少ないので、改めて詳しく教えてもらえてよくわかりました。
- ◆ リレーの仕組みについて不明確だったことが明確になりました。回路に結線方法が新しく学べて良かったです。

■ 裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED **ポリテクセンター長野**
訓練課能力開発セミナー担当
 所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805
 FAX：026-243-2797
 E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp

New!

**建築物の3次元
モデリングを学びます!**

コース番号

8H071

能力開発
セミナーの
ご案内

BIMを用いた建築設計技術

〈Autodesk Revit & Graphisoft Archicad〉

建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。

実施日 **5月14日(木)・15日(金)**

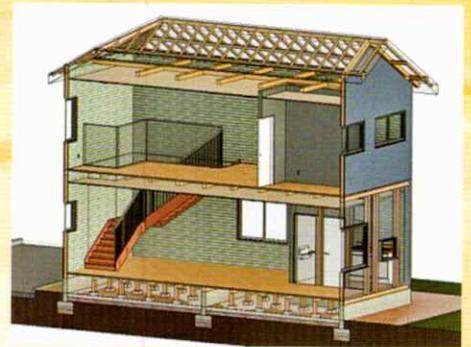
受講時間 **9:20~16:20**

受講料 **7,500円**

定員 **12名**

お申込み
締め切り **4月30日(木)まで**

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. BIMの概要
 - (1) BIMの現状
 - (2) BIMの仕組み
 - (3) 運用における注意点
3. 建築設計実習
 - (1) 地形、敷地、道路等の条件設定
 - (2) 対象建築物の条件設定
 - (3) モデルの作成
 - (4) 情報の付加
 - (5) RevitとArchicadの比較
4. 作成データの活用
 - (1) 集計表の作成
 - (2) パースのレンダリング
 - (3) 図面化
5. 応用手法
Dynamoの紹介等
6. まとめ

対象者

BIMによる作図業務に従事する方、または従事する予定のある方

持ち物

筆記用具

使用機器

パソコン
(BIMソフト/Autodesk Revit、
Graphisoft Archicad)



受講
ポイント

こんな方におすすめ!

- ◆ BIMとは何か、どのようなことができるかを知りたい方。
- ◆ 建築物の3次元モデリングを学びたい方。
- ◆ RevitとArchicadの違いを知りたい方。

■ 裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：nagano-polv03@ieed.co.jp

木造住宅設計の効率化を図れる

ARCHITREND ZEROを習得しませんか?

コース番号

8H011

能力開発
セミナーの
ご案内

実践建築設計3次元CAD技術

〈ARCHITREND ZEROプレゼンテーション編〉

建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階における実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。

実施日 **5月21日(木)・22日(金)**

受講時間 **9:30~16:30**

受講料 **9,500円**

定員 **10名**

お申込み締め切り **5月7日(木)まで**

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 基本操作
3. プランの作成
4. パースの作成
5. 提案書の作成
6. まとめ

* 1日目はARCHITREND ZEROの基本操作を中心に行い、2日目はプレゼンテーションに関する内容を中心に行います。

対象者

3次元CAD (ARCHITREND ZERO) による作図業務に従事する方、または、従事する予定のある方

持ち物

筆記用具

使用機器

パソコン
(建築CADソフト/
ARCHITREND ZERO)

受講者の



- ◆基本的な入力や操作方法について学べて、知識が深まりました。
- ◆ソフトは会社に導入されていたものの、活用できていなかったのですが、とても分かりやすく、丁寧に教えて頂いて、今後の業務に役立てると思います。



■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805
FAX：026-243-2797
E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp

New!

製造現場での仕事の
進め方のポイントを
マスターしよう！

コース番号

8X151

能力開発
セミナーの
ご案内

製造現場担当者の実践力向上

製造現場における改善業務の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた製造現場担当者の問題発生時対処の迅速化及び、積極的に問題解決と意思決定していくための手法を習得します。

実施日 **5月14日(木)・15日(金)**

受講時間 **9:30~16:30**

受講料 **12,000円**

定員 **16名**

お申込み締め切り **4月30日(木)まで**

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. オリエンテーション
 - (1)モノづくり現場と担当者の心構えの振り返り
 - (2)自考自律型担当者が求められている背景
3. 製造業現場における担当者の必須スキル
 - (1)現場担当者に必要な意識と行動
 - イ.組織と組織人の意識の再認識
 - ロ.多様な利害関係者との良好な関係構築スキル向上のポイント
 - ハ.お客様との接点での行動の振り返り(挨拶から始まる現場の品質)
 - (2)現場に必要な4つのスキル
 - イ.専門知識・技能
 - ロ.チームで働く力、考え抜く力、一步を踏み出す力
 - ハ.自身の役割と周囲の期待
 - (3)演習 模擬ライン(製造組立工程)による4つの力の発揮
4. 製造現場での着眼点
 - (1)需要の3要素と生産の4要素
 - (2)現場で5Sや安全衛生が重要視される理由
 - (3)設備と道具とQCD
5. 製造現場での自身の行動課題演習
 - (1)現場力強化に向けた取り組み
 - イ.自身の棚卸と課題設定
 - ロ.現場の価値抽出
 - ハ.現場の課題抽出
 - ニ.現場力強化のための自考自律的行動
 - ホ.発表
 - ヘ.講師講評
 - 例)フライス盤作業の観察による作業の問題発見と対策
6. まとめ

対象者

製造に従事または製造監督に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者の方

持ち物

筆記用具

受講ポイント

- 現場担当者に求められる、仕事に必要な意識と態度行動のポイントならびに、仕事を通して日々前進・一段上昇・そして自立・自律・自走のポイントについて演習を通して楽しく学んでいきます。

■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp

New!

**現場で発生している
問題の真の原因を追求!**

コース番号

8X041

**能力開発
セミナーの
ご案内**

なぜなぜ分析による 真の要因追求と現場改善

工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義(現場・現物・現実)で現場改善を実践する手法を習得します。

実施日 5月26日(火)・27日(水)

受講時間 9:30~16:30

受講料 12,000円

定員 16名

**お申込み
締め切り** 5月12日(火)まで

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 問題解決の進め方
 - (1) 管理のサイクル(デミングサイクル)
 - (2) 問題解決の進め方
 - (3) 問題解決に活用する手法
 - (4) 不良・故障の発生要因
 - (5) 相対目標と絶対目標
 - (6) 課題実習(現状分析能力の確認)
3. なぜなぜ分析
 - (1) なぜなぜ分析とは
 - (2) なぜなぜ分析の進め方
 - (3) なぜなぜ分析事例研究

※課題例: 工作機械(ボール盤など)の不具合を題材にしたなぜなぜ分析
4. 工程の原理・原則
 - (1) 工程精通(工程の原理・原則)
 - (2) 原則発見のポイント
 - イ. 静的状態事例
 - ロ. 動的状態事例
 - (3) 工程精通事例研究
5. ポカミス防止
 - (1) ポカミスとは(真の要因が追求できていない代表事例)
 - (2) ポカミスの発生
 - (3) ポカミス防止の可能性
 - (4) ポカミスにおけるマネジメントシステム
 - (5) ポカミス防止へのアプローチ

※課題例: 組立製品の組立て工程を題材にしたポカミス防止課題
6. グループ実習
 - (1) 問題の真の要因追求
 - (2) 解決すべき課題の整理
 - (3) 改善計画を立案
 - (4) 発表
7. まとめ

対象者

工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者の方

持ち物

筆記用具

受講 ポイント



- なぜなぜ分析の基本ならびに活用する際の留意点について学んでいきます。
- 様々な演習を通して、なぜなぜ分析の実践力を身につけていきます。



■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地: 長野市吉田4-25-12

TEL: 026-243-7805

FAX: 026-243-2797

E-mail: nagano-poly03@jeed.go.jp

New!

**現場の頼れるリーダーに
必要な基本スキルを確認!**

コース番号

8X141

**能力開発
セミナーの
ご案内**

仕事と人を動かす現場監督者の育成

生産現場におけるOJT業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。

実施日 6月2日(火)・3日(水)

受講時間 9:30~16:30

受講料 12,000円

定員 16名

**お申込み
締め切り** 5月19日(火)まで

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 現場監督(主任)の役割
 - (1) 監督の役割と意思決定(権限)と責任
 - (2) 作業の段取り確認と作業安全の確保、作業品質の維持、作業進捗の確認
 - (3) 担当者の勤怠確認と作業監督
 - (4) 上下左右への報・連・相
 - (5) 演習 段取り、作業指示、問題解決
例) フライス盤段取り作業の改善課題
3. 現場監督(主任)に求められている事
 - (1) 班のマネジメント
イ. 作業者の意欲向上ととりまとめ ロ. 問題を発見し課題と解決策を検討すること
 - (2) マネジメントスキルの修得
イ. 組織論(課業管理・人間関係論・モチベーション理論)と組織開発 ロ. 成果志向と関係構築志向
ハ. モチベーションとリーダーシップ
 - (3) 演習 製造現場の新人担当者のケーススタディ
4. より良い現場監督(主任)
 - (1) 現場のコミュニケーション
イ. 朝礼と終礼でやること、やってはいけないこと ロ. 日々どのようなコミュニケーションをとるのが
 - (2) 班員の指導育成
イ. 目標管理と面接 ロ. 班員の学びの計画と支援
 - (3) 仕事を回す
イ. 小集団活動を活性化させる ロ. 改善提案がでるチーム ハ. チームビルディング
 - (4) 演習 班のマネジメントケーススタディ
5. 自己啓発計画書の演習
 - (1) 演習 自己啓発計画書の作成
例)「模擬ラインによる計画生産実施率100%の実行計画」
6. まとめ

対象者

現場監督に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者の方

持ち物

筆記用具

受講 ポイント



●現場の頼れるリーダーに必要なマネジメントの基本である「明るく楽しく前向きに仕事ができる職場環境づくり」「リーダーシップ」「現場での部下指導」について学んでいきます。



■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：nagano-poly03@jeed.go.jp

人気
コース

ヒューマンエラーが発生
するメカニズムを知り、
予防策を身につけよう！

コース番号

8X131

能力開発
セミナーの
ご案内

ヒューマンエラー防止実践手法

製造現場における安全管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたヒューマンエラーの現状や発生メカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）を講じるための能力を習得します。

実施日 **6月11日(木)・12日(金)**

受講時間 **9:30~16:30**

受講料 **12,000円**

定員 **16名**

お申込み
締め切り **5月28日(木)まで**

※お申込みは先着順です。受講をご希望の方はお早めにお申込みください。



コースの内容

1. コース概要及び留意事項
2. 導入と認識
 - (1) 製造現場におけるヒューマンエラー防止活動の重要性について
 - (2) 導入実技課題実習 (3) 固定観念払拭
 - (4) 様々な事故の実情と世界の動向
3. エラーのメカニズム
 - (1) 脳の構造と役割 (2) エラーの深層心理 (3) 繰り返しの浸透
 - (4) 不注意の心理 (5) 不注意の発生原因 (6) 不注意の対策
4. エラーの防止策
 - (1) エラーの分類
 - イ. 製造現場におけるヒューマンエラーの現れ方
 - ロ. 人間性・技能・加齢・環境・人間工学・教育の各々とヒューマンエラー
 - (2) 情報収集と組織要因解析
 - (3) 予測に基づく未然防止
 - (4) フールプルーフ化の具体的な進め方
5. 課題の把握・解決策検討演習
 - (1) ケース事例 (2) グループ討議、まとめ、グループ発表
 - (3) ビデオによる対策鑑賞、講師による総評

例) ポール盤を使用した穴開け作業におけるヒューマンエラーの洗い出し
6. 職場改善演習
 - (1) 各職場におけるヒューマンエラー低減個人テーマ立案
 - (2) 発表、グループ討議、講師による総評
7. まとめ

対象者

製造現場において安全管理や作業管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者または、その候補者の方

持ち物

筆記用具

受講者の声

- ヒューマンエラーが起こる要因が理解でき、対策も教えていただいたので、職場ですぐに実践できそうです。
- グループディスカッションで様々な会社の方々と意見交換ができ、自分にはない考えや意見があり今後の参考になりました。

■裏面の「受講申込書」にご記入の上、ファックス又はメールに添付してお申込みください。

JEED

ポリテクセンター長野
訓練課能力開発セミナー担当
所在地：長野市吉田4-25-12

TEL：026-243-7805

FAX：026-243-2797

E-mail：naqano-poly03@jeed.qo.jp